

係	専門員	係 長	主 査	主 幹	局 長	副議長	議 長

別記様式3

令和 8 年 1 月 23 日

鶴岡市議会議長 様

会派名及び代表者名（議員氏名）

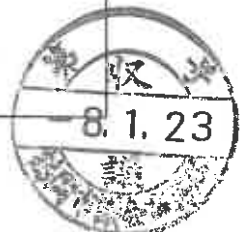
希望のつどい ^{代表} 中沢 深雪

政務活動費調査・研修計画書

下記のとおり、調査・研修を計画しておりますのでお届けします。

期 日	令和 8 年 2 月 2 日 ～ 令和 8 年 2 月 3 日
参加者氏名	・中沢 深雪 ・佐藤 麻里 ・阿部 寛
場所・会場	東京都新宿区西新宿 7丁目 21-3 西新宿大京ビル
調査・研修 項目（目的）	・収入の基礎徹底解説 ・支出の基礎徹底 ・財政収支の見える ・財政指標の見える
交通手段	○自家用車・JR・飛行機・レンタカー
行程	自宅 - 庄内空港 - 羽田 - 西新宿 - 西国 西国 - 西新宿 - 羽田空港 - 庄内空港 - 自宅

※ 調査・研修の終了後は、「政務活動費調査・研修報告書」を提出してください。



決算カード特別研修

「決算カードを読み解けるか否かが、議員力を分ける！」

財政の健全度、将来のリスク、まちの持続可能性——すべては決算カードに表れています。本講座では、収入・支出の基礎から財政指標の見方までを徹底解説。数字の裏側を理解し、議会で説得力ある質疑・提案へとつなげます。

京都

2026

1.21 (水)

東京

2.2 (月)

10:00 ▶ 12:30

収入の基礎徹底解説

- ・自治体財政の入り口「収入構造」を正しく理解する
- ・地方税・交付税・使用料など収入の全体像を把握
- ・「財政調整基金」「臨財債」の仕組みと落とし穴
- ・決算カードで収入の変動リスクを読み取る
- ・収入の構造変化が示す自治体経営の未来

13:30 ▶ 16:00

支出の基礎徹底解説

- ・支出の推移から見える「まちの優先順位」
- ・人件費・扶助費・投資的経費を読み解くコツ
- ・公共施設・特別会計が財政に与える影響
- ・決算カードで支出の偏りを把握する
- ・人口減少時代の支出構造を予測する

京都

2026

1.22 (木)

東京

2.3 (火)

10:00 ▶ 12:30

財政収支の見方

- ・実質赤字比率・単年度収支が意味するもの
- ・「実質収支」だけでは見えない財政リスク
- ・決算カードで財政収支の健全度を診断する
- ・財政破綻の兆候と見分け方～持続可能な自治体経営
- ・黒字の嘘と、本当の収支の確認方法

13:30 ▶ 16:00

財政指標の見方

- ・財政力指数・将来負担比率を正しく理解する
- ・経常収支比率から読み解く自治体の柔軟性
- ・財政指標で見る「持続可能性」とは何か
- ・予算書や決算書では見えない数字の裏側
- ・国が注視する指標と今後のトレンド



講師

立命館大学政策科学部教授、博士（政策科学）

森 裕之 / もり ひろゆき

略歴

1967年大阪府生まれ。大阪市立大学商学部、同大学院経営学研究科後期博士課程中退後、高知大学助手。その後、高知大学専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授を経て、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より同教授。財政学とくに地方財政と公共事業を専攻。また、社会的災害（アスベスト問題など）についても公共政策論としての立場から考察。

著書

『公共事業改革論』（有斐閣、2008年）
共著：『検証・地域主権改革と地方財政』（自治体研究社、2010年）、『地域共創と政策科学』（晃洋書房、2011年）
〔論文・研究発表〕
「国土強靱化」の財政と地域政策（2013年） 社会資本の老朽化問題（2012年） 公共事業と一括交付金（2012年） 等

係	専門員	係長	主査	主幹	局長	副議長	議長
	●	●	●	●	●	●	●

別記様式 4

令和 8 年 2 月 5 日

鶴岡市議会議長、様

会派名及び代表者名（議員氏名）

希望のつどい

中沢 深雪

政務活動費調査・研修報告書

調査・研修が終了いたしましたので、報告します。

期 日	令和 8 年 2 月 2 日～令和 8 年 2 月 3 日
参 加 者 氏 名	中沢 深雪、阿部 寛、佐藤 麻里
場 所 ・ 会 場	東京：リファレンス西新宿大京ビル（講師：森 裕之氏）
調 査 ・ 研 修 項 目（目 的）	決算カード特別研修「決算カードを読み解けるか否かが、議員力を分ける！」
調 査 ・ 研 修 の 内 容 及 び 所 見	<講座趣旨> 財政の健全度、将来のリスク、まちの持続可能性、すべてが決算カードに表れている。講座では、収入・支出の基礎から財政指標の見方までを徹底解説。数字の裏側を理解し、議会で説得力のある質疑・提案へとつなげる。 <研修内容> ●収入の基礎徹底解説 ・自治体財政の入り口「収入構造を正しく理解する」 ・地方税・交付税・使用料など収入の全体像を把握 ・「財政調整基金」「臨財債」の仕組みと落とし穴 ・決算カードで収入の変動リスクを読み取る ・収入の構造変化が示す自治体経営の未来



●支出の基礎徹底解説

- ・支出の推移からみえる「まちの優先順位」
- ・人件費、扶助費、投資的経費を読み解くコツ
- ・公共施設、特別会計が財政に与える影響
- ・決算カードで支出の偏りを把握する
- ・人口減少時代の支出構造を予測する

●財政支出の見方

- ・実質赤字比率、単年度収支が意味するもの
- ・「実質収支」だけでは見えない財政リスク
- ・決算カードで財政収支の健全度を診断する
- ・財政破綻の兆候と見分け方～持続可能な自治体経営
- ・黒字の嘘と本当の収支の確認方法

●財政指標の見方

- ・財政力指数、将来負担比率を正しく理解する
- ・経常収支比率から読み解く自治体の柔軟性
- ・財政指標で見える「持続可能性」とは何か
- ・予算書や決算書では見えない数字の裏側
- ・国が注視する指標と今後のトレンド

<所見>

一見難しそうな財政を、例えば一般財源は「身銭」である、財政は家計と同じように考える、地方税と地方交付税を説明するのにペットボトル内のお茶と注ぎ込まれるお茶に例えたり、と視覚的にも大変わかりやすくかみ砕いて説明していただいた。

自治体の黒字には2種類あること、ほとんどの人が抱く常識的な黒字のケースと、基金の取り崩しによる黒字のケースについて、単年度収支の黒字、赤字が意味するもの、財政破綻とはどういう状態なのか、自治体の健全な運営とはどのようなものかも理解できた。鶴岡市の決算カードを用意していただいていた、それを見ながら他の自治体と比べてどうなのか、どのような傾向があるのか、見方とポイントを教えていただけて大変勉強になった。参加者が少なかったこともあり、研修中、休憩中を問わず、財政に関する様々な疑問について講師に質問することができ、研修内容以上に収穫があった。

今後の予算審議、決算審議に向けて復習し、さらに知識を深め、数字とその裏にあるものをしっかり「見て」、学んだことを活かしながら臨んでいきたい。